

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
150008	X-01-A-0-150008			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業科目	担当教員				×	×	×
日本語2	佐々木 香織	1	前期		×	×	×
				授業目的			

日本語が母語でない学生が、日本語でレポートや論文が作成できるようになることを目指す。また、日本語でのディスカッションやプレゼンテーションができるようにすることを目指す。  
国際社会で必要な知識・技能を身に付ける。

#### 各回の授業内容

第1回	【授】 レベルチェックテスト 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。どのような場面で日本語を使ってきたか、説明できるようにしてくる。	第9回	【授】 日本での暮らしで気付いたことや感想などをレポートに書く。(小テスト) 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第2回	【授】 日本語1で利用したテキストなどの要約、感想などを書く 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第10回	【授】 日本語1で利用したテキストなどをを利用して、要約文やレジュメの書き方を学ぶ1 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第3回	【授】 自分で書いた文章の間違いを直し、なぜ間違えたのか考える。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第11回	【授】 日本語1で利用したテキストなどをを利用して、要約文やレジュメの書き方を学ぶ2 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第4回	【授】 日本語1で利用したテキストなどの要約、感想などを書く 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第12回	【授】 日本語1で利用したテキストなどをを利用して、要約文やレジュメの書き方を学ぶ3 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第5回	【授】 日本語1で利用したテキストなどの要約、感想などを書く 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第13回	【授】 自分で作ったレジュメをつかって、発表する。意見交換。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第6回	【授】 自国紹介のプレゼンができるように準備する。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第14回	【授】 自分の決めたテーマで最終レポートを書く。そのさい、最低二人の日本人にインタビューをし、その内容をレポートに入れること。(インタビューで聞きたいことをまとめる) 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第7回	【授】 自国紹介のプレゼンができるように準備する。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第15回	【授】 インタビューの内容を入れて、最終レポートを書く。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと
第8回	【授】 作成した自国紹介のプレゼンをする。意見交換する。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと	第16回	【授】 インタビューの内容がはいった最終レポートを提出する。 【前・後】 予習復習に4時間程度必要。添削後返却します

#### 成績評価方法

評価の目安：定期試験 30%、授業内レポート 30%、課題 15%、授業態度 15%、成果発表 10%  
レポートは添削後、テストは採点後返却し、解説します。

#### 教科書・参考書

学生と相談して決めます。

#### 受講に当たっての留意事項

授業に参加するだけでなく、事前に予習が必要です。たくさん書いたり読んだり話したりします。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営での経験を活かした日本語指導	○

#### 学習到達目標

学生のレベルが同じでない場合もあるので、各自で立てた目標に向けて、できるだけの支援をします。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習